

このリリースに関する連絡先:

広報担当アシスタントマネージャー
中尾 友加
03 6271 9400
yuka.nakao@bakermckenzie.com

プレスリリース

ベーカー&マッケンジー、東京事務所の6名を含む65名のパートナーを選任

【グローバル発 2014年6月26日】ベーカー&マッケンジーは、世界22か国、32の事務所において、新たに65名のパートナーを選任し、東京事務所でも、新たに6名のパートナーが選任されたので、お知らせいたします。これら65名は、7月1日付けでパートナーに就任し、ベーカー&マッケンジーのパートナーの総数は、全世界で1,480名となります。

新たに選任されたパートナー65名の内訳は、アジア・パシフィックから29%、ヨーロッパ、中東およびアフリカから32%、ラテンアメリカから14%、北米から25%となっており、女性の割合は、28%となります。

ベーカー&マッケンジーでは、過去一年間で56名のパートナーを他の法律事務所から迎え入れ、M&A、銀行・金融、税務、証券等の主要な分野を拡充しています。このたび新たに選任されたパートナーを加えると、この一年間に合計121名のパートナーが就任したこととなります。また、直近一年間で、アラブ首長国連邦のドバイおよびミャンマーのヤンゴンに新たな事務所が設立され、さらに陣容が拡大されています。

ベーカー&マッケンジーのグローバル・エグゼクティブ・コミッティのチェアマンであるエデュアルド・レイテイは、「私たちは今後も、優秀な人材の育成・確保のための戦略的投資をはじめ、クライアント志向の体制強化に、より一層尽力してまいります。このたび選任された、ベーカー&マッケンジーの次世代を担う65名のパートナーは、それぞれの専門分野に優れた実績を有し、クライアントへのサービス提供において重要となる統率力を持ち、クライアントのニーズにお応えする強い意欲を備えています」と述べています。

東京事務所では、[阿江 順也](#)（独占禁止法・競争法）、[島田 稔夫](#)（銀行・金融）、[鷹取 康久](#)（銀行・金融）、[茨城 敏夫](#)（コーポレートM&A）、[辻本 哲郎](#)（コーポレートM&A）、[村主 知久](#)（労働）の6名が2014年7月1日付けでパートナーに就任することとなりました。

6名のパートナー就任について、東京事務所の代表パートナーである武藤 佳昭弁護士は、「日本企業がグローバルな市場におけるビジネス展開を加速させる中、東京事務所は日本企業のグローバル化を長年にわたり支援しています。こうした支援をさらに充実させるため、海外での勤務経験があり、クロスボーダー案件に豊富な実績を有する6名の弁護士がパートナーに選任されたことは、大きな意義があります。茨城 敏夫および辻本 哲郎は、コーポレートM&Aグループにおいて主要な役割を果たしており、島田 稔夫および鷹取 康久は、銀行・金融グループをさらに発展させることと期待されています。また、村主 知久は、労働法グループのリーガルサービスをより一層強化し、阿江 順也は、ますます需要が高まる独占禁止・競争法の分野での活躍が期待されています。これら6名の専門分野は、いずれも日本の海外投資による成長、そして成熟市場と新興市場の双方における日本ブランドの更なる強化に欠かせない法分野であり、彼らのパートナー就任は、依頼者の皆様にとって大きな力になるものと確信しています」とコメントしています。

このたび、各事務所で新たに選任されたパートナーの一覧は以下のとおりです。

独占禁止法・競争法

阿江 順也 (東京)
Adriana Giannini (サンパウロ) **

銀行・金融、大型プロジェクト

島田 稔夫 (東京)
鷹取 康久 (東京)
Rafael Berckholtz (リマ)
Hank Chong (香港)
Dmitry Dembich (モスクワ)
Matthew Kindree (トロント) *
Alonso Miranda (リマ)
Altay Mustafayev (バクー)
Milan Radman (シンガポール)

訴訟・仲裁

Yvo Cuba (リマ)
Jon Ebner (シカゴ) *
Simon Hui (上海)
Georg Krakow (ウィーン)
Anton Maltsev (モスクワ)
David Marquez Lechuga (グアダラハラ) *
Koray Sogut (イスタンブール)
Charles Thomson (ロンドン)

労働

村主 知久 (東京)
Shannon Donnelly (ワシントン D.C.) *
Jonathan Isaacs (香港)
Celina Ramirez Joachim (ヒューストン)
Hagen Koeckeritz (フランクフルト)
Thuy Hang Nguyen (ホーチミン)

知的財産

Elisabeth Dehareng (ブリュッセル)
Pavel Gorokhov (モスクワ)

情報技術・通信

Michael Stoker (シカゴ) *

M&A

茨城 敏夫 (東京)
辻本 哲郎 (東京)
Birturk Aydin (イスタンブール)

Holger Ellers (ベルリン)
Sergey Krokhalev (モスクワ)
Liza Murray (香港)
Sumet Orsirivikorn (バンコク)
Dorothee Prostedter (ミュンヘン)
Punwadee Ratisoontorn (バンコク)
Zhenyu Ruan (上海)
Cristian Lopez Silva (メキシコシティ) *
Jakub Tepy (シカゴ) *

不動産

May Lau (香港)

証券

Edmund Chan (香港)
Primiyadar Duangrat (バンコク)

税務

Mark Agnew (ロンドン)
Summer Austin (ワシントン D.C.) *
Ariane Calloud (パリ)
Nigel Dolman (ロンドン)
Pavel Fekar (プラハ)
Henrique Frizzo (サンパウロ) **
Lyubomir Georgiev (チューリッヒ)
Steven Hadjiligiou (マイアミ) *
Maarten Hoelen (アムステルダム)
Dominika Korytek (サンフランシスコ/パロアルト) *
Salpy Kouyoumijian (ロンドン)
William Marshall (香港)
Eduardo Mendez Ojeda (モンテレイ) *
Matthew Mock (シカゴ) *
Reza Nader (ニューヨーク) *
Kristen Proschold (サンフランシスコ/パロアルト)
Eric Torrey (ワシントン D.C.) *
Daniel White (シカゴ) *
Elizabeth Yablonsky (シカゴ) *
Marie-Therese Yates (チューリッヒ)
Juan Carlos Valles Zavala (フアレス) *

通商・貿易

Jonathan Nelms (ワシントン D.C.) *

*2014年1月1日付けで選任

**Trench, Rossi e Watanabe Advogados との提携事務所

ベーカー&マッケンジーについて

ベーカー&マッケンジーは、47カ国に75オフィス、4,100名を超える弁護士とその他のプロフェッショナル及びスタッフ6,000名を擁する国際法律事務所です。1949年の設立以来、各国の言語及びビジネス環境に対する深い理解に基づく高品質のサービスを提供する法律事務所として知られています。2013年6月30日決算期における収入は、24億1,900万米ドルを超えました。ファームのエグゼクティブ・コミッティのチェアマンは、エデュアルド・レイテイが務めています。

www.bakermckenzie.com

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカー&マッケンジーの東京事務所として1972年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製薬、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

www.bakermckenzie.co.jp

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、各国に所在するオフィスをメンバーファームとするスイス法上の組織体であるベーカー&マッケンジー インターナショナルのメンバーファームです。専門的知識に基づくサービスを提供する組織体において共通して使用されている用語例に従い、「パートナー」とは、法律事務所におけるパートナーである者またはこれと同等の者を指します。同じく、「オフィス」とは、かかるいずれかの法律事務所のオフィスを指します。